



そうかい ごもんしゆ かぎやく
草鞋〔御門首・鍵役用〕



そうかい ほつちゆう
草鞋〔一般法中用〕



あさぐつ
浅沓

そうかい 草鞋について

法要のとき内陣ないじんで使用するもので、形は同じく、浅沓あさぐつといわれる野外での履物とは区別されます。

草鞋は金欄張りの沓で、内陣ないじんのみで使用され、浅沓は鼻高びこうとも呼ばれ大法要の列のときや、野外での葬儀ちようしやうにんの調声人くつが使用する黒塗りの沓のことを指します。

出典

真宗大谷派入門テキスト3 『真宗大谷派の行事と仏具』

著者 仁科和志

[東本願寺式務部堂衆しきむ ぶ どうしゆう・大谷大学非常勤講師]

発行所

(株) 法蔵館